

新年御挨拶と1月議会のご報告



大津市議 藤井哲也

謹んで2014年新春のお慶びを申し上げます。

本年は4月に消費税増税が行われ景気に与える影響が一定生じると思われます。ただでさえ年金や健康保険料が毎年高まり、生活環境は良くなる中、単純に増税分の3%の可処分所得が減り、その分生活水準の低下が想定されます。

そうした課題に対して、「経済・雇用」を特に重視し、政治活動を行う所存です。

また、本年は議員改選直前年になります。これまで行ってきた提言を成果に結び付ける締めくくりの年でもあり、信念を持ちしっかりと行動をしてまいります。

何卒、ご指導ご鞭撻ご高配を賜れますようお願い申し上げます。 2014年 慶福

1月議会のご報告

● ごみ焼却炉故障に伴う、ごみ市外搬出費と点検補修費の審査と議決を行いました。

ごみ焼却施設の大津市環境美化センター（富士見学区）の焼却炉が、ダイオキシン類対策工事により設置したフィルター破孔が生じたことにより、昨年11月より2炉とも停止しています。

ごみ焼却ができなくなった分を、市外（伊賀市など）へ搬出する（受入してもらう）ための費用5億1800万円と、故障修理費3億7800万円を審査しました。

煙突清掃（約1600万円）など競争入札で可能な業務も随意契約で発注しようとしている問題を指摘し、また定期点検を実施した業者の責任を問い、損害賠償請求の必要性を訴え、市も今後検討する旨 答弁しました。

【審査した補正予算】

● 焼却炉故障停止に伴う市外搬出費
… 5億1800万円

● 環境美化センター改修等工事
… 3億7800万円

※IHI環境エンジニアリングに随意契約で発注。
煙突清掃は入札にすべきと問題提起しました。

● いじめ防止行動計画委託費の増額
… 150万円

2014年に特に力を入れる政策

1 消費税増税の影響を最小限に食い止めるための政策提言

消費税増税が4月に行われます。前回増税時（1997年・3%→5%）は消費減退を招き、その後の金融不安と相まって長く経済に暗い影をおとしました。今回も同様の課題があります。経済対策は国の政策に困る部分が大いですが、手をこまねくことなく大津市に対して、増税後の消費減退対策や想定される生活困難者等の支援、雇用対策を機動的に実施するように議会での提言を強化します。

2 一層のスリムな行政機構・ヤル気ある職場風土づくりのための提言

ごみ処理施設の故障（昨年11月～）や、大津クリーンセンター廃止（本年4月～）に伴う修繕費や市外搬出費が本年と来年だけで20億円近くかかります。これまで少しずつ貯めてきた基金も使い果たします。これまで以上に行政改革による財源ねん出と職場風土改善が重要となります。人事労務の専門的知識を生かし、行政改革と組織風土改善に向けて提言を行います。

3 2015年から始まる「新・教育振興基本計画」策定に向けた提言

2015年から新しい教育振興基本計画がスタートします。大津の子どもたちの学力向上やいじめ防止のため、先進地の調査などを行い、提言を行います。